

# 一般国道474号(三遠南信自動車道) 水窪佐久間道路に係る新規事業採択時評価

- ・脆弱な現道の課題箇所を回避し、災害に対し信頼性の高い道路ネットワークを確保
- ・第三次救急医療施設への速達性・アクセス性の向上により、救急搬送などの医療サービスが向上
- ・物流ネットワークの確保による輸送時間の大幅な短縮により、地域間の産業連携に寄与

## 1. 事業概要

- ・起終点：静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家  
～静岡県浜松市天竜区佐久間町川合
- ・延長等：14.4km(第1種第3級、2車線、設計速度80km/h)
- ・全体事業費：約900億円
- ・計画交通量：約7,300台/日

乗用車	
約4,500台/日	
小型貨物	
約1,500台/日	
普通貨物	
約1,300台/日	



図1 広域図

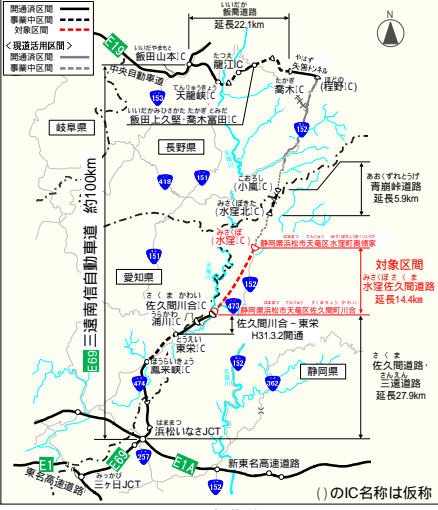


図2 事業位置図

## 2. 課題

### 災害に対して脆弱な道路ネットワーク

- ・三遠南信地域は、広域的な道路ネットワークの空白地帯であり、現道において、災害による通行止めが多発。[図4]
- ・対象区間周辺でも過去6年間(H24-H29)に災害等で通行止めが13回発生、災害に対して非常に脆弱。[図3]
- ・並行する国道152号には防災点検要対策箇所や線形不良箇所が連続。[図4]

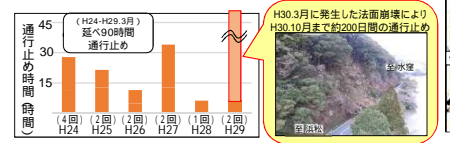


図3 国道152号の通行止め実績

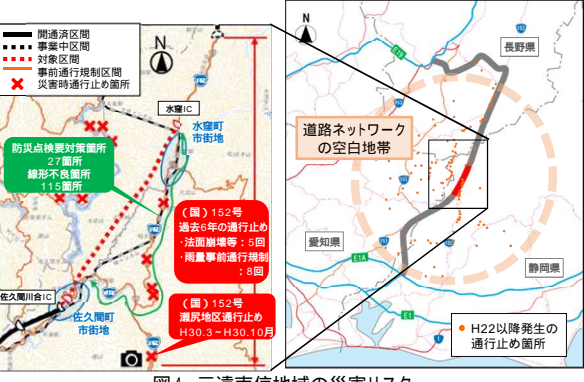


図4 三遠南信地域の災害リスク

### 高次医療救急施設へのアクセス

- ・対象区間周辺には第三次救急医療施設がなく、佐久間町や水窪町から第三次救急医療施設までは60分以内での搬送が困難な状況。[図5、6]
- ・搬送ルート上には線形不良箇所や狭隘区間が多く、搬送時の患者への負担が大きい。[図4]

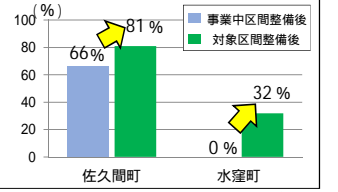


図5 第三次救急医療施設60分カバー率



図6 第三次救急医療施設60分カバー圏

### 地域間の産業連携を支える物流ネットワーク

- ・三遠南信地域では航空宇宙産業の特区を形成し、航空関連産業の企業立地が増加、飯田市や浜松市、豊橋市等の産業連携が大幅に増加。[図7]
- ・飯田市～浜松・豊橋市間の物流は、現況では、狭隘ですれ違い困難な現道ルートを使用しており、輸送時間が産業連携の弊害となっている。[図8、9]

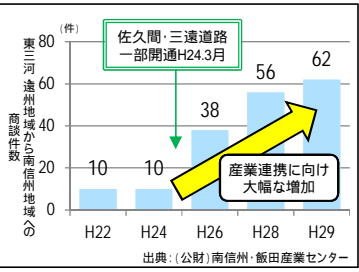


図7 企業間への商談件数

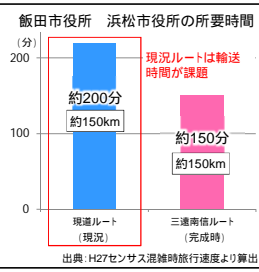


図8 所要時間



図9 飯田市～浜松市間の輸送ルート

## 3. 整備効果

- 効果1 災害に対し信頼性の高い道路ネットワークの確保【 】
- ・現道の課題箇所を回避し、災害に対し信頼性の高い道路ネットワークが確保。
- 効果2 救急医療サービスの向上【 】
- ・速達性・アクセス性の向上により、第三次救急医療施設60分カバー圏が拡大し、地域の救急医療サービスの向上に寄与。
- 効果3 物流ネットワークの確保【 】
- ・輸送時間の短縮により地域間の産業連携に寄与。

- 【現道の課題箇所の回避】
- ・災害等による通行規制箇所(過去6年13回)の回避
- ・防災点検要対策箇所(27箇所)の回避
- ・線形不良箇所(115箇所)の回避
- 【第三次救急医療施設60分カバー圏の拡大】
- 佐久間町 66% 81%
- 水窪町 0% 32%
- H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度より  
未開通の区間は設計速度80km/h(一部50～60km/h)にて算出
- 【所要時間の短縮】
- 飯田市役所 浜松市役所
- 現況:約200分 整備後:約150分
- H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度より  
未開通の区間は設計速度80km/h(一部50～60km/h)にて算出

### 費用便益分析結果

B/C	EIRR <sup>1)</sup>	総費用	総便益
2.3	10.0%	1,324億円 <sup>2)</sup>	3,061億円 <sup>2)</sup>
(1.1)	(4.6%)	(599億円 <sup>2)</sup> )	(671億円 <sup>2)</sup> )

注) 上段の値は飯田山本IC～浜松いなさJCTを対象とした場合、下段( )書きの値は事業化区間を対象とした場合の費用便益分析結果  
1: EIRR: 経済的内部収益率  
2: 基準年(H30)における現在価値を記載(現在価値算出のための社会的割引率: 4%)

### 道路ネットワークの防災機能評価結果

改善改善 改善度	脆弱度 (防災機能ランク)		累積脆弱度 の変化量	改善度		評価
	整備前	整備後		通常時	災害時	
12	0.49 [C]	0.18 [B]	197.90	0.19	0.42	
(12)	(0.41 [C])	(0.26 [B])	( 69.70)	(0.15)	(0.25)	

注) 上段の値は飯田山本IC～浜松いなさJCTを対象とした場合、下段( )書きの値は事業化区間を対象とした場合の防災機能評価結果

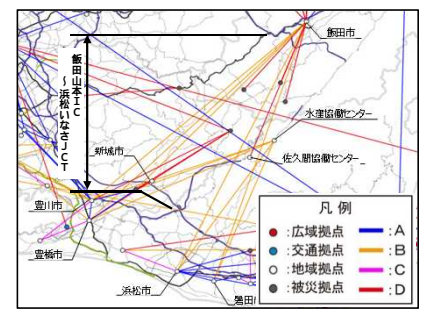
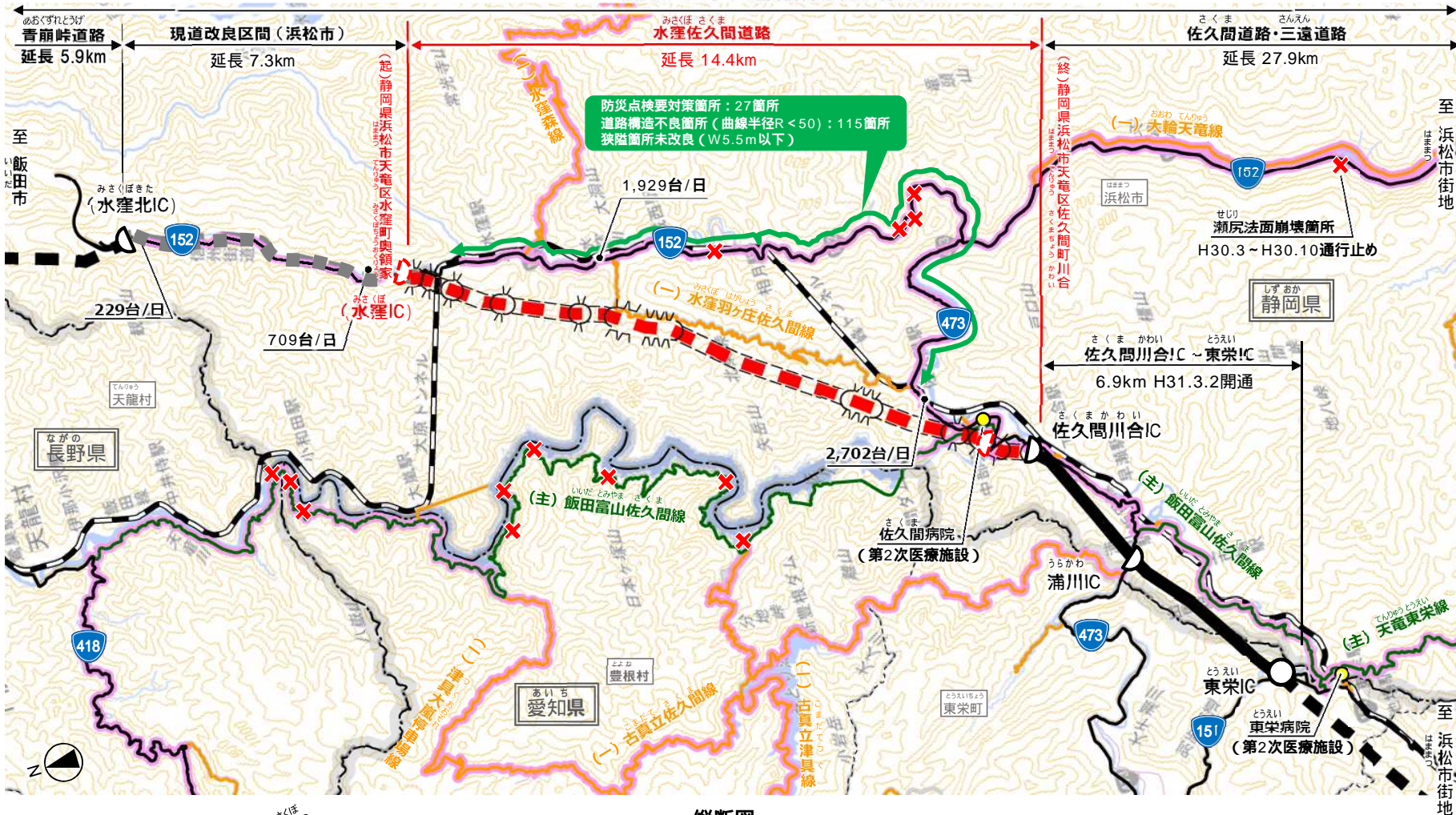


図10 整備後の防災機能ランク



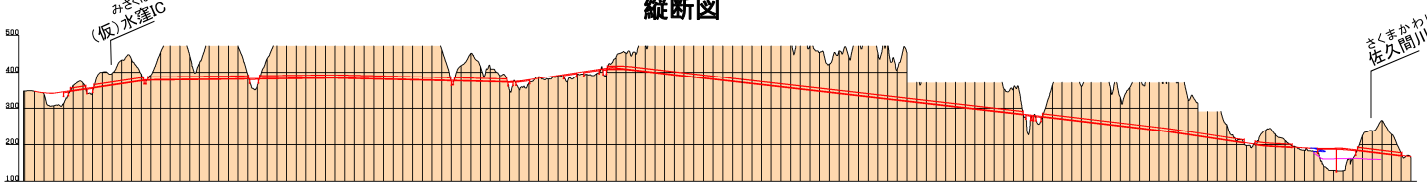
# 一般国道474号(三遠南信自動車道) 水窪佐久間道路に係る新規事業採択時評価

一般国道474号 三遠南信自動車道 約100km



凡例	
<span style="color: red;">---</span>	対象区間
<span style="color: gray;">---</span>	現道改良区間
<span style="color: blue;">---</span>	高速道路等(事業中区間)
<span style="color: black;">---</span>	一般国道
<span style="color: green;">---</span>	主要地方道
<span style="color: orange;">---</span>	一般都道府県道
<span style="color: pink;">---</span>	事前通行規制区間
	橋梁構造
	トンネル構造
	鉄道網
	行政区域
<span style="color: red;">X</span>	災害時通行止め箇所(H24 - H29) 国道152号: 5箇所
	交通量/台/日 (平成27年度全国道路・街路交通情勢調査)
	病院

縦断面図



全体延長 : 14.4km  
 土工延長 : 約1.2km (8%)  
 橋梁延長 : 約1.7km (12%)  
 トンネル延長 : 約11.5km (80%)

標準断面図(単位: m)

